

マリオ・ブルネロ

無伴奏チェロリサイタル

Mario Brunello Solo Cello Recital

独創性に満ちた世界的チェリスト、ブルネロが挑む
チェロとチェロ・ピッコロ(小型チェロ)、2つの楽器で綴る新たなバッハの世界

Program

J.S.バッハ

無伴奏ヴァイオリン パルティータ 第1番 ロ短調 BWV1002
無伴奏チェロ組曲 第5番 ハ短調 BWV1011

無伴奏チェロ組曲 第4番 変ホ長調 BWV1010
無伴奏ヴァイオリン パルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004

無伴奏ヴァイオリン パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006
無伴奏チェロ組曲 第6番 ニ長調 BWV1012

(20分の休憩2回を含み、17:15終演予定)

2022年11月6日(日) 14:00開演
(13:15開場)

青山音楽記念館 **バロックザール**

入場料: 一般 **5,000円** (全席指定・税込)

※当日学生券は当日券が販売される場合に限り、学生証の提示で1,500円
で入場できます。

**チケット発売日/7月16日(土)10:00より、
バロックザールオンラインチケットにて販売**

オンライン購入には会員登録が必要です。
お支払いはクレジットカード決済、コンビニ支払いをお選びいただけます。
セブンイレブンでチケットをお受け取りいただけます(手数料無料)。



©Gianni Rizzotti

お問い合わせ 青山音楽記念館 **バロックザール** Tel 075-393-0011 受付 9:30~18:00(月・火 休館) 夏季休館 8月12日(金)~18日(木)

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。 ※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。 ※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。 ※本公演のチケットは「特定興行入場券」です。定価を超える金額での転売は禁止されています。

新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。バロックザールのWEBサイトをご確認の上、ご来場ください。

■館内では常時マスクの着用をお願い致します。

主催 公益財団法人青山音楽財団

Mario Brunello Solo Cello Recital

バッハ・プロジェクトに寄せて

バッハが弦を4本しか持たない楽器1挺だけで壮大な世界を描きえたことは驚くべきではありませんか？
今日でも、その音楽には私たちが魅了し驚嘆させる力があります。

「ヴァイオリン・ソナタとパルティータ」と「チェロ組曲」。この2作品は、私にとっては2つの側面をもったひとつの惑星です。4本の弦の振動が繊りなす美しい音楽への私の愛は、月の裏側、つまりそれまで手に取ることのなかったバッハの至宝とも言える作品を探求する旅へと私を誘いました。長年にわたり「チェロ組曲」に取り組んだ後、バッハもよく知っていた楽器で、18世紀半ば頃まで広く使用されていたチェロ・ピッコロを携えて、私は「ヴァイオリン・ソナタとパルティータ」をチェリストの視点から再発見することとなりました。「ベースラインから」鏡に映して見るようにして、新たな普遍的作品の全体像を発見するに至ったのです。

日本は、私がデビューした頃から最も愛する国のひとつであり、皆様の前で演奏することは大きな喜びです。今回、チェロとチェロ・ピッコロの2つの楽器とともに、私が愛する美しいバッハの音楽を多くの方々と分かち合えることをとても楽しみにしています。

マリオ・ブルネロ

©Giulio Favotto



マリオ・ブルネロ (チェロ / チェロ・ピッコロ)

1986年、モスクワの国際チャイコフスキー・コンクールで優勝。

以降、世界の名門オーケストラとの共演をはじめ、室内楽奏者としても第一線の名ソリストと共演を重ね、名実ともに世界のトップ奏者として躍進を続けている。近年では、ワルシャワ・フィル、マリインスキー劇場管、チャイコフスキー響、NHK交響楽団等のほか、クレメラータ・バルティカ並びにゴドン・クレーメルとクローンベルク音楽祭に出演し、共に南米ツアーを行った。

ブルネロはこの数年チェロ・ピッコロでの演奏を好んでおり、「素晴らしい作品を見出すことができ、また自分自身のレパートリーを広げることができた」と語っている。初の啓示的録音となったJSバッハの「ソナタとパルティータ」は、世界中のメディアから絶賛された。

ブルネロはOuthereの協力のもと、ライフ・プロジェクトとする「ブルネロ・バッハ・シリーズ」に取り組んでいる。三部作となるこのプロジェクトの1枚目はJS.バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ」で、史上初のチェロ・ピッコロでの演奏による録音を果たし、2枚目のアルバムには「ヴァイオリンとチェンバロのための6つのソナタ (BWV1014-1019)」が収録されている。現存するソナタの楽譜のひとつに示されている伴奏の手法を取り入れ、チェロ・ピッコロがハーブスコードやオルガンのスコアを弾き、ヴィオラ・ダ・ガンバとチェロが通奏低音を奏でることにより、馴染み深いこれらの作品が、様々な色彩が織りなす万華鏡の中で姿を変えていく作品となった。3枚目はバッハのヴァイオリン協奏曲を初めてチェロ・ピッコロで演奏した「バッハ・トランスクリプション」(共演:アカデミア・デラヌンチアータ)で完結した。

マリオ・ブルネロは演奏者としてのみならず、アルテセラ音楽祭、ドロミテ音楽祭の芸術監督、ストレーザ・フェスティバルの音楽監督等、個性豊かなアイデアを活かしてディレクターとしても幅広い活躍をしている。

〈使用楽器〉

チェロ: 1600年代初頭に製作された「マッジーニ」
チェロ・ピッコロ: クレモナのジローラモ・アマティ
1600~1610年頃製作モデルによる4弦チェロ・ピッコロ
(再現複製: プレーシアのフィリップ・ファセル、2017年製作)
弓: ヴァルテル・バルビエーロ製作の18世紀初頭モデル
による再現複製弓 / ヴィットリオ・ガヴィオーリ製作の
1680年型モデルによる再現複製弓

〈Great Soloist〉シリーズ

世界を舞台に活躍するアーティストを迎え、演奏家自身が「今」届けたいと願うプログラムで贈る主催公演シリーズ。
年間を通して4~5本を多彩なラインナップで展開します。200席という演奏家の息遣いまで聞こえる空間で、特別なひと時をお楽しみください。

バッハ無伴奏全曲演奏 連携企画

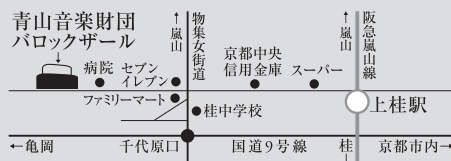
11/5 sat 14:00 開演 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

発売日 7/30(土)

〈プログラム〉バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第1番~第3番、無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全3曲

〈お問合せ〉芸術文化センターチケットオフィス / TEL 0798-68-0255(10:00~17:00/ 月曜休み ※祝日の場合は翌日)

兵庫・京都 両日にお越し頂くことで無伴奏作品集を全曲お聴き頂けます。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

Barocksaal
青山音楽記念館

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大町9-1 <https://barocksaal.com/>

私たちは、音楽活動の普及と
発展のための支援事業と
音楽ホールの運営を行っています。

公益財団法人青山音楽財団 www.aoyama-music-foundation.or.jp

〈事業内容〉●主催公演事業●新人助成公演事業●助成公演事業●青山音楽賞[新人賞・青山賞・バロックザール賞]
●育成支援事業[学校等支援事業・奨学金事業]●青山音楽記念館バロックザール 運営